

事業番号	02 01 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）			☐ 当初要求 ☐ 当初予算案 ☐ 補正予算案 ☒ 点検		
事業名	総合計画等推進費	部局	企画振興部	課・室	総合政策課		
		実施期間	H25 ～	E-mail	seisaku @ pref.nagano.lg.jp		

1 現状と課題

・計画2年目となるしあわせ信州創造プラン3.0の進捗は、観光消費額や公共交通機関利用者数などは大きく回復する一方、出生数・婚姻数等の減少トレンドに歯止めがかかっておらず、更なる取組が必要。本県の人口は2024年に約50年ぶりに200万人を下回るなど、全国的に進む少子化・人口減少問題は危機的な状況。これらは行政だけでは解決できないため、行政、企業や地域、県民が一体となって取組を進める必要がある。

・SDGs達成については、最終年である2030年が近づく中、県民・ステークホルダー等とともに更なる取組の普及・拡大を図る必要がある。

2 事業目的

・しあわせ信州創造プラン3.0の基本目標である「確かな暮らしを守り、信州からゆたかな社会を創る」を実現していく。また、急激な人口減少を緩和するとともに、人口減少社会に適応し、未来に希望が持てる社会をつくる。

・SDGsの達成により「誰一人取り残さない、持続可能な社会」を実現していく。

3 事業目的を達成するための取組

- ①総合計画等の推進
- ・しあわせ信州創造プラン3.0の推進にあたり、進捗状況について有識者からの意見を聴取するため総合計画審議会を開催するほか、先進事例の視察等を実施。
- ・行政、企業や地域、県民が参画しオール信州で人口減少対策を進めるため、「私のアクション！未来のNAGANO創造県民会議」により、「信州未来共創戦略～みんなでつくる2050年のNAGANO～」を推進。
- ②信州SDGsの推進
- ・SDGsアワードの開催等により、SDGsの普及や県民のSDGs達成に向けた実践活動を促進。

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度	R6年度		R7年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移			
②	SDGsの県民認知度	%	63.5	61.0	↘	57.1	↘	65	未達成	過去最高の認知度であった63.5%を上回る目標を設定

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 （予算現額）	うち一般財源		
R7年度	0	67,911	△ 4,718	63,193	36,231	59,075	6.0
R6年度	0	8,508	15,898	24,406	23,368	22,685	6.0
R5年度	0	16,094	△ 3,993	12,101	12,101	10,621	6.0

事業番号	02 01 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）		☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	総合計画等推進費		部局	企画振興部	課・室	総合政策課	

7 主な取組実績と成果

①総合計画等の推進

- ・しあわせ信州創造プラン3.0の政策評価を審議するため、総合計画審議会を開催した。
- ・「私のアクション！未来のNAGANO創造県民会議」において、県内10地域での地域の未来を語らうキャラバンや、会員限定の勉強会を開催することにより、「信州未来共創戦略～みんなでつくる2050年のNAGANO～」を推進した。

②信州SDGsの推進

- ・県内でのSDGsの実践の継続と取組の更なる普及・拡大を目指し、「信州SDGsアワード2025」を開催した。学生部門と企業・団体等部門で募集したところ、計23件の応募があり、受賞者数は11件(うち学生部門6件、企業・団体等部門5件)となった。
- ・SDGs未来都市計画(第3期)の取組を着実に実施するとともに、各部局の予算編成にSDGsの理念を反映させるなど、全庁的な取組としての定着を図った。

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標 ②	SDGsの県民認知度	R6年度推移	↘	R7年度推移	↘	達成状況	未達成
SDGsの県民認知度は令和元年度の7.7%からは大幅に向上し、近年は「サステナブル」や「ダイバーシティー」といったSDGsと関連性の高い言葉の認知度が増加傾向にあるものの、70歳以上の年代での認知が広がっておらず、SDGsの県民認知度は頭打ちになっている。							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記7、8及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・令和7年度に実施したプラン3.0の政策評価では、主要40指標のうち22指標が進捗率100%以上の「A」評価であり、円安や社会経済活動の活性化を背景に輸出・観光関連指標が好調であった一方、依然として、少子化・人口減少は深刻な状況にあることから、今後は「信州未来共創戦略」に基づく取組の推進が急務となっている。
- ・SDGsの県民認知度は頭打ちとなっているが、認知度が増加傾向にある「サステナブル」や「ダイバーシティー」といった取組もSDGs達成に寄与することから、県民に伝わりやすい切り口も活用して、時勢にあった普及や実践活動の拡大を図っていく必要がある。

(2) 事業改善の方策

- ・プラン3.0の着実な推進を図るとともに、信州未来共創戦略で掲げたありたい姿の実現に向けて、県民会議への運営費や広報経費等の支援及び県自身の取組を通じて行動の輪を広げていく。
- ・プラン3.0の推進にあたり、統計データ等に基づき進捗状況の分析を行うことで、より効果的な政策を検討する。
- ・SDGs未来都市計画(第3期)の取組を進めるとともに、あらゆる世代に伝わるよう県政出前講座等での発信により、SDGs達成に寄与する様々な取組の更なる普及・啓発を図る。

事業番号	02 01 01	細事業一覧（令和7年度実施事業分）		☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	総合計画等推進費		部局	企画振興部	課・室	総合政策課	

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
1	計画行政費		10,621 千円	22,685 千円	59,075 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	しあわせ信州創造プラン3.0推進のための有識者意見聴取等	直接	しあわせ信州創造プラン3.0推進のため、総合計画審議会委員をはじめとする有識者の意見を聴取		
			・総合計画審議会を1回開催、有識者の意見を聴取		
2	県民会議の運営	負担金	「私のアクション！未来のNAGANO創造県民会議」により、「信州未来共創戦略～みんなでつくる2050年のNAGANO～」を推進		
			・全体会を2回開催、キャラバンを県内10地域で開催、勉強会を7回開催、PR動画やCMによる広報の実施		
3	信州SDGsの推進	直接 委託	「信州SDGsアワード2025」を開催し、SDGs達成に寄与する優れた取組を表彰		
			・信州SDGsアワードを1回開催（応募件数23件、11件表彰）、県政出前講座は実施実績なし		